
スタッフの日報は、
担当AIが読んで週の報告にする。
所長は困りごとに誰がいつ
手を打つかを決めるだけ

AIエージェントの動き方の一例（見本：架空の訪問看護ステーション）

株式会社SeKnAck

見本のステーション・スタッフ・利用者さん・日報は架空です。見本のため、連絡事項はスタッフにはまだ配っていません

所長も訪問に出ているため、スタッフの日報30件を読み切れず、
週の様子と、手を打つ所がつかめないままになりやすい

訪問看護ステーションで、1週間の日報から週の様子をまとめる時に起きること（見本のステーションの例）

	1 日報が1週間で30件たまる	2 所長も訪問に出ている	3 決める所が埋もれる
起きていること	■ スタッフ6人が、1日の訪問の後に スマホのフォームで日報を1件書く	■ 所長も自分の訪問に出ている、日報を 読み返すのは訪問の後の夜	■ 長引いた訪問・様子の変化・困った事・ 所長への相談が、1件ずつの日報に 散らばる
	1週間の日報 数		
	日報 30件	■ 気になる所を拾い、週の振り返りと 月曜の申し送りの紙を作る	■ 困りごとに誰がいつ手を打つかを、 どこかで決める必要がある
	書かれた訪問 126件		
	拾う所 21か所		
そのため	➢ 読み切れない週がある	➢ 週の様子がつかめないまま、次の週に なる	➢ 困りごとに手を打つ人と期日が 決まらない

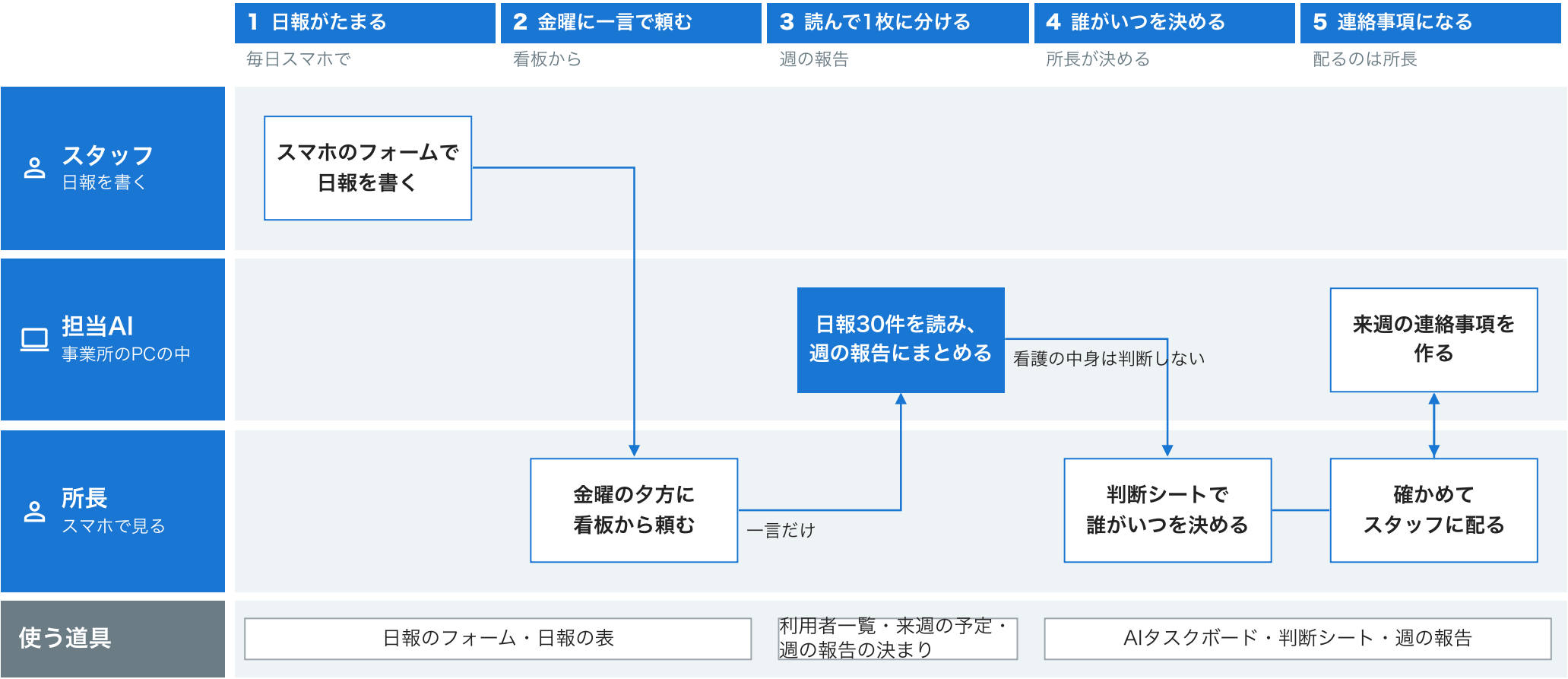
注：1～3の流れは見本データの説明と担当AIの手順書から、数は今回の見本（10月12日～16日の週）の日報から。拾う所は、長引いた訪問3・様子で気づいた事8・困った事6・所長へ4
出所：見本の作業場（見本のステーション・スタッフ・利用者さん・日報は架空）

2 / 10

所長は金曜に一言で頼み、誰がいつ手を打つかを決めるだけで、日報を読むことと連絡事項づくりは担当AIが引き受ける

日報がたまってから、来週の連絡事項になるまで（見本：架空の訪問看護ステーション）

実線：今回の流れ 主役の仕事



この資料の言葉	担当AI 事業所のPCの中で、この仕事を受け持つAI	判断シート AIが決めない所を、選び方と変わることを並べて所長に聞く1枚	週の報告 様子的変化・困りごと・所長に上げたい事を分けた1枚
---------	-------------------------------	---	-----------------------------------

注：番号は次のページから説明する順。連絡事項は作るだけで、スタッフに配るのは所長です。スタッフ・ご家族・ケアマネジャーには、担当AIは何も送れません

出所：見本の作業場の担当AIの手順（見本のステーションは架空）

金曜に一言で頼むと、担当AIはスタッフ6人の日報30件を読み、利用者一覧と来週の予定に照らす

所長のスマホの画面（左）と、スタッフの日報の一覧（中）、頼んでから担当AIがすること（右）

1 所長が一言で頼む

← 戻る ファイルと一言

選んだスキル
日報から週の報告 今週の報告をまとめる

お客様や件名（カードの題になります）
今週の報告（10月12日～16日）

カードの題：今週の報告（10月12日～16日） 日報から週の報告

ファイル
+ ファイルを選ぶ
写真・PDF・Word・Excel・PowerPoint・動画。1ファイル20MBまで、合計50MBまで（仮）。

メールの本文を貼る・一言
今週の日報から、週の報告をお願いします。

メールは、スマホのメールの本文を長押しでコピーして貼ってください。

始める
「始める」を押すと、カードができて担当AIが作ります。

2 スタッフの日報の一覧

ス すずらん 日報の一覧 日報を書く

日報の一覧

今日の日報 30件
6人・訪問 126件・10月12日（月）～10月16日（金）

今週ぜんぶ 10月12日（月） 10月13日（火） 10月14日（水） 10月15日（木） 10月16日（金）

10月12日（月）

斉藤 真紀 訪問 4件 17:28
長引いた訪問 なし
様子 変わりなし
困った事 なし
所長へ なし

中村 由美 訪問 4件 17:35
長引いた訪問 なし
様子 青木さん：息子さんのお嫁さんの話では、この数日、食事の量がいつもの半分くらいのこと
困った事 なし
所長へ なし

井上 直子 訪問 4件 17:39
長引いた訪問 なし
様子 岡本さん：変わりなし
困った事 社用車2号のエアコンが効きにくい。午後は車の中が暑い
所長へ なし

頼んでから担当AIがすること

今回の見本で分かったこと

■ 一言欄
➢ 「今週の日報から、週の報告をお願いします。」と書いて始める

■ 日報
➢ 作業場の表から、今週（月～金）の分を読む

■ 利用者一覧
➢ 訪問の予定の長さ・主な担当・ケアマネジャーと照らす

■ 来週の予定と困りごとの記録
➢ 連絡事項と記録の表に使う

看板の「日報から週の報告」から（添付なし）

30件（6人×5日。出ていない日報なし）

24人

予定4件・記録3行

所長は金曜の夕方に一言を書いて「始める」を押すだけです。日報・利用者一覧・来週の予定は、担当AIが作業場から読みます

注：日報はスタッフがスマホのフォームで書いた物（見本の練習用の画面）。担当AIは作業場の中の表を読みます

出所：見本の作業場で、担当AIの「日報から週の報告」（2026年10月16日）を実際に動かした結果（見本のステーション・スタッフ・利用者さん・日報は架空）

4 / 10

2 分ける

担当AIが日報30件を同じ欄で読み、拾った21か所を
様子の変化・困りごと・所長に上げたい事に分ける

スタッフ6人の日報（各5件）を、同じ4つの欄で読んだ結果

様子の変化（スタッフの言葉のまま） 困りごと・所長に上げる事

	予定より長引いた訪問	様子で気づいた事	困った事	所長へ	訪問
山口 さくら 日報5件	2回（松本さん）	1件（前田さん）	1件	1件	訪問20件
中村 由美 日報5件	1回（松本さん）	3件（青木さん）	なし	1件	訪問20件
小川 健二 日報5件	なし	2件（村井さん）	1件	なし	訪問23件
斉藤 真紀 日報5件	なし	1件（西田さん）	1件	1件	訪問20件
林 あかり 日報5件	なし	なし	1件	1件	訪問22件
井上 直子 日報5件	なし	1件（岡本さん）	2件	なし	訪問21件
計	3回	8件	6件	4件	訪問126件

週の報告の1枚に 利用者さんの様子の変化 5人 現場の困りごと 4件（いちばん上：松本さんの訪問が予定より長引き） 所長に上げたい事 4件

誰がいつ手を打つかと看護の中身は、担当AIは決めず、 所長と担当のスタッフが決める

現場の困りごと4件（左。濃い色がいちばん上）と、所長に聞く所の中身（右。画面は判断シートの冒頭）

いちばん上の困りごと

現場の困りごと4件

松本さんの訪問が予定より長引き、次の訪問が遅れる	3回（2人）
原田さんの家の前に車を止められず、コインパーキング代を立て替えている	2回（2人）
記録用のタブレットの電池が午後に切れる	2回（2人）
社用車2号のエアコンが効きにくい	1回（1人）

拡大：いちばん上の困りごと（担当AIが決めない所）

10/12 山口	予定60分→85分・次の訪問に20分遅れた
10/14 中村	予定60分→90分・次の訪問に25分遅れた
10/16 山口	予定60分→80分・次の訪問に15分遅れた
10/14 山口	所長へ：娘さんから訪問の時間のことで一度相談したいと言われた

日報の言葉と予定を並べ、誰がいつ手を打つかは所長に聞く

松本さんの訪問の長引きに、誰がいつ手を打つか

作成：2026-10-16 作った人：AI（頭） 週の報告：10月12日（月）～16日（金）

なぜ今決めるか

松本さんの訪問が今週3回とも予定より長引き、そのたびに次の訪問が15～25分遅れています。次の松本さんの訪問は10月19日（月）10:00です。誰が・いつまでに手を打つかが決まれば、来週の連絡事項に書いてスタッフに伝えられます。

話し合いの中身（訪問の時間をどうするかなど）は、所長と担当が決めます。ここで決めるのは「誰が」「いつまでに」だけです。

事実と未確認

分かっていること（日報と一覧で確認）

- 10/12 山口さん：「松本さん（10:00）予定60分→85分。娘さんからの相談が続い

シートで決めるのは「誰が」「いつまでに」だけ。話し合いの中身は所長と担当が決める

注：担当AIは看護の中身（体の具合の良し悪し、処置やケアが合っているか、訪問の時間や回数を変えるべきか）を判断せず、書きもすすめもしません。利用者さんの様子は、スタッフが書いた言葉のまま載せます。病名はどの画面にも書いていません（見本の作業場には病名・お薬の名前・処置の中身を入れていません）。誰がいつ手を打つかは所長が決めます

誰が話すかは、選ぶと変わることと日報の言葉を並べた1枚で、 所長が選ぶだけで済む

担当AIが作った判断シートのQ1（左）と、その中身の比べ（右。シートの選択肢・選ぶと変わること・おすすめの理由から）

1 所長のスマホに届くシート（Q1）

Q1 誰が、娘さん・ケアマネジャーの佐藤さんと話すか

娘さんは訪問の時間を相談したいと言っており、山口さんは「私だけでは決められない」と書いています。

☒ **A 高橋所長が話す（山口さんが今週の様子を所長に伝える）** おすすめ

選ぶと変わること：所長の時間が要ります。山口さんは訪問に専念でき、娘さんには所長から直接話が届きます。

☐ **B 主任の山口さんが話し、結果を所長に伝える**

選ぶと変わること：所長の手が空きます。山口さんの仕事が増え、決められない事は持ち帰りになり、もう一度話す場が要るかもしれません。

☐ **C 別案（下の窓に書く）**

選ぶと変わること：書いていただいた内容で、連絡事項を作ります。

	案A 推奨・所長が選んだ 高橋所長が話す	案B 主任の山口さんが話す	案C 別案（窓に書く）
選ぶと変わること	■ 所長の時間が要る。 山口さんは訪問に専念でき、娘さんには所長から直接話が届く	■ 所長の手が空く。山口さんの仕事が増え、決められない事は持ち帰りになり、もう一度話す場が要るかもしれない	■ 書いた内容で、連絡事項を作る
分かっていること	■ 山口さんは「私だけでは決められない」と所長に上げている	■ 山口さんは松本さんの主な担当	■ 別案は下の窓に書ける
こんな時	➢ 来週の連絡会で、所長がケアマネジャーに会える時	➢ 所長の時間が取れない時	➢ ほかの人に任せたい時
判定	◎ 10/22の連絡会で所長が佐藤さんに会えるので、一度でつなげられる	△ 決められない事が持ち帰りになるかもしれない	○ 所長の考えをそのまま書ける

注：Q2（いつまでに話すか）も同じ1枚で聞きます。案Aは「10月22日（木）の連絡会までに娘さんと話し、連絡会で佐藤さんに伝える」、案Bは「10月19日（月）の訪問の時までに娘さんと話す」。所長は Q1・Q2 とも案Aを選びました

所長が答えると、決まった事が週の報告に入り、 スタッフに配れる来週の連絡事項ができる

所長のスマホの画面（答えてから連絡事項ができるまで。順に1～3）

1 判断シートで2つに答える

回答

選び終わったら「回答文を作る」を押し、「コピー」した文を、この依頼の看板のカードの会話欄に貼って送ってください（看板を使っていない時は、Claude の会話に送ってください）。別案を選んだ時は、下の窓に中身を書いてから作ってください。

回答文を作る

コピー

最初に戻す

Q1 A / Q2 A

このあと行うこと

「回答文を作る」で「Q1 A / Q2 A」ができ、カードの会話欄に貼って送る

2 週の報告に決まった事が入る

所長が決めた事

松本さんの訪問の長引きに、誰が手を打つか（娘さん・ケアマネジャーの佐藤さんと誰が話すか）
話し合いの中身は、所長と担当が決めます。

決まり：高橋所長が娘さん・佐藤さんと話す
（山口さんが今週の様子を所長に伝える）

いつまでに手を打つか
次の松本さんの訪問は10月19日（月）10:00です。

決まり：10月22日（木）の連絡会までに娘さんと話し、連絡会で佐藤さんに伝える

△ 現場の困りごと

4件

いちばん上

松本さんの訪問が予定より長引き、次の訪問が遅れる

「所長が決める事」が「所長が決めた事」になり、誰が・いつまでに書き入れられる

3 来週の連絡事項ができる

配る文（そのまま貼れます）

文をコピー

スタッフのみなさんへ

今週もおつかれさまでした。来週（10月19日～23日）の連絡です。

1. 松本さんの訪問が長引いている件
今週、松本さんの訪問が3回とも予定より長引き、次の訪問が遅れました。高橋が10月22日（木）の連絡会までに娘さんと話し、連絡会でケアマネジャーの佐藤さんに伝えます。山口さんは、今週の様子を私に伝えてください。話し合いで決まった事は、改めてお知らせします。

2. 10月19日（月）8:45 朝の申し送り（事業所）

3. 10月21日（水）14:00 事業所の勉強会「記録の書き方」（事業所・みんなで）

連絡事項6項目の、スタッフにそのまま貼れる文。
困りごとの記録は3行 → 4行

注：時間の目安：手作業で約85分の日報の読み込みとまとめが、確認の約5分になります（見本の条件での試算。担当AIの作業は約3分（見本の撮影で実測：頼んでから「あなたの番」まで2分13秒＋答えてから完了まで1分01秒）、手作業は日報1件2分×30件＋報告と連絡事項づくり25分で計算）。見本のため、連絡事項はスタッフにはまだ配っていません

出所：見本の作業場で撮影した所長のスマホの画面（見本のステーション・スタッフ・利用者さん・日報は架空）

訪問看護の日報と週の報告は一例で、介護の記録や営業日報、月の報告や朝礼の話など、今お使いの形に合わせて作り直せる

今回の見本で使った物と、御社に合わせて置き換えられる物

□ 今回の例 ■ 置き換えられる物



ここでお見せしたのは一例です。「ここをこう変えたい」をお聞かせください。

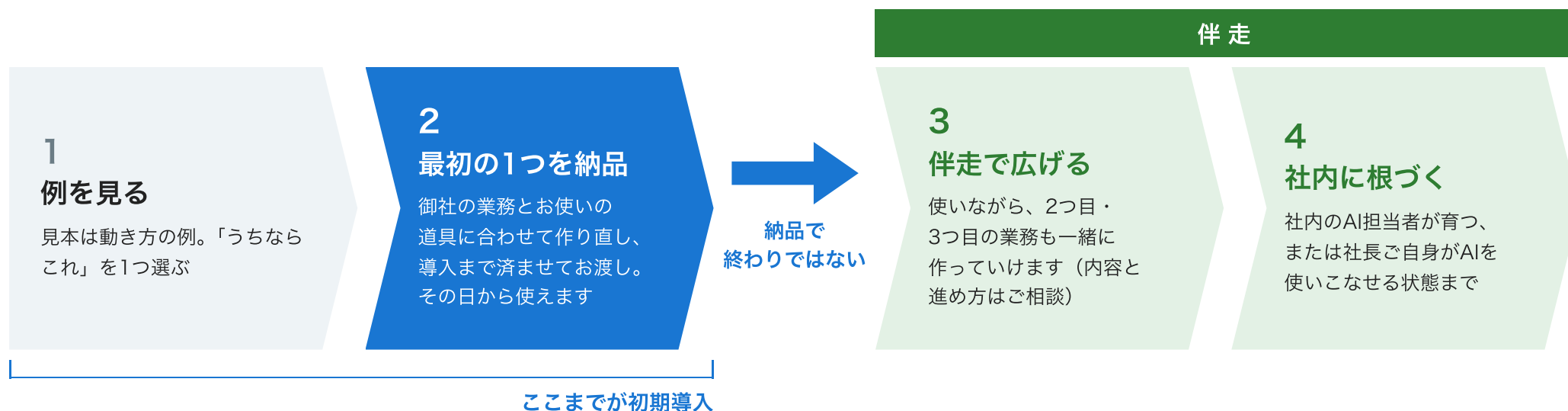
注：右の列は置き換えの例です。介護・設備・営業など、外回りのスタッフの日報を集めている業種で同じ形が使えます。実際にどれを使うかは、お話を伺ってから決めます

導入とその先

最初の1つを使える状態で納品し、その先は伴走で一緒に広げていく

最初の1つの納品から社内に根づくまでの4段と、お問い合わせ先

納品までと、その先の伴走



お問い合わせ先

資料のご請求・お問い合わせ

ai-setup@seknack.com

株式会社SeKnAck

注：伴走の内容と進め方は、ご相談のうえ決めます。

出所：株式会社SeKnAck（このページまでの画面と数字は見本の作業場の物。見本のステーション・スタッフ・利用者さん・日報は架空）